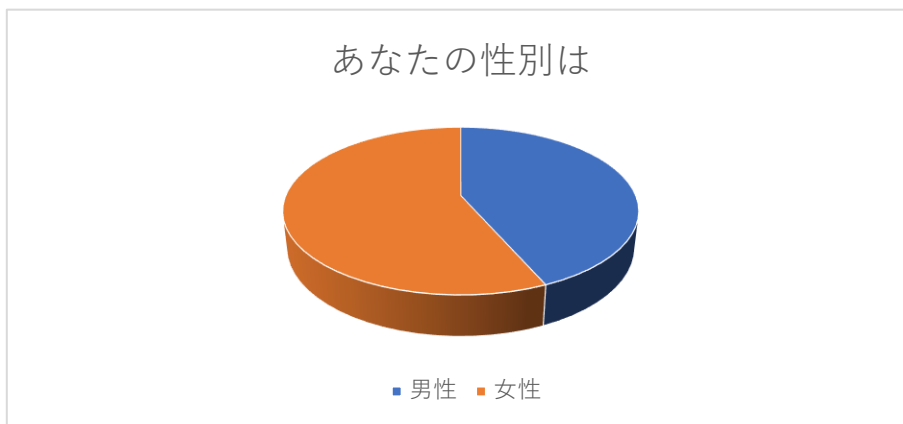


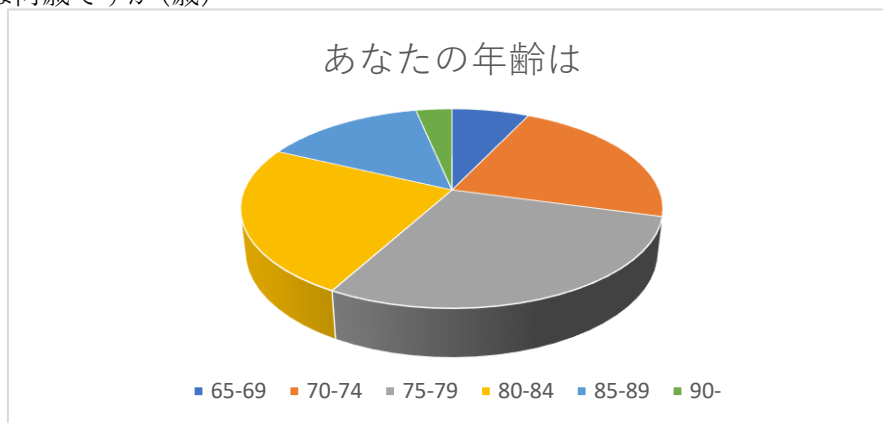
問1 あなたは男性、女性

男性	92
女性	120
	212



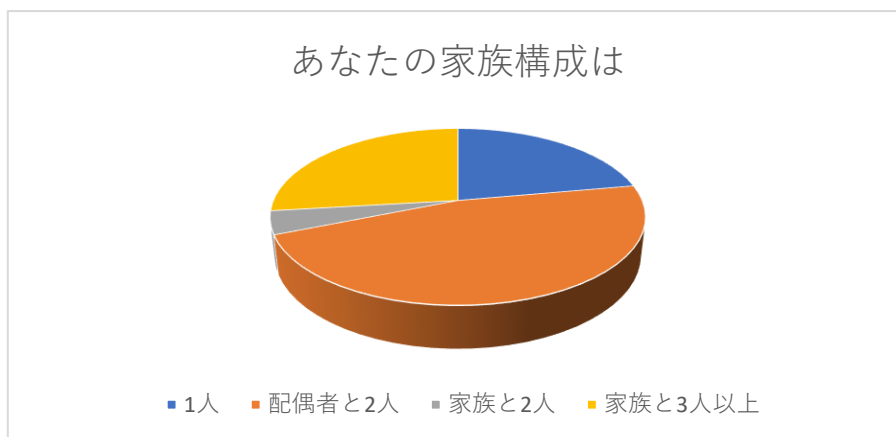
問2 あなたの年齢は何歳ですか(歳)

65-69	15
70-74	47
75-79	61
80-84	51
85-89	31
90-	7
	212



問3 あなたの家族構成は

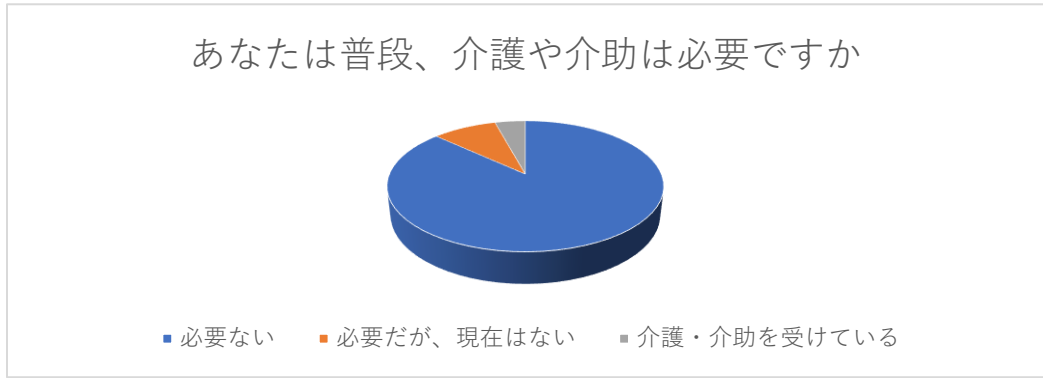
「配偶者と2人」の方が47%
 「家族と3人以上」の方が27%
 「1人暮らし」の方が22%
 「家族と2人」の方が4%



1人	47
配偶者と2人	99
家族と2人	9
家族と3人以上	57
	212

問4 あなたは普段、介護や介助は必要ですか

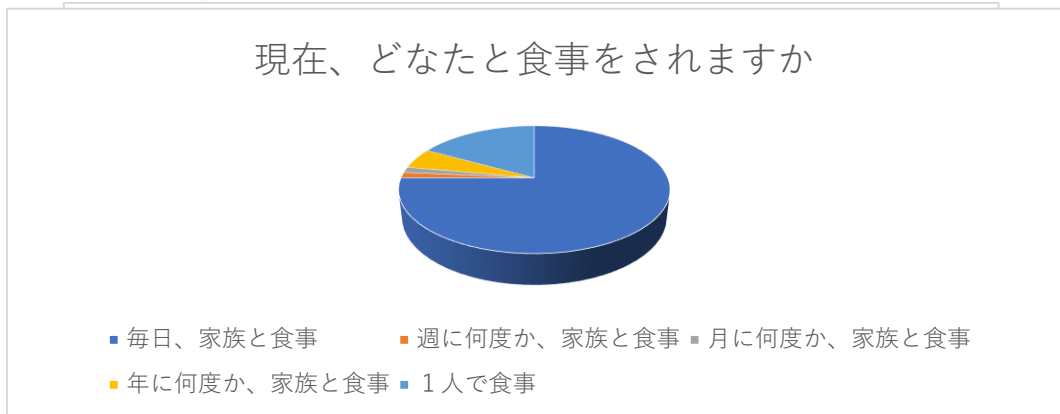
「必要ない」方が87%でした



必要ない	184
必要だが、現在はない	19
介護・介助を受けている	9 (コスモスクラブ5、ヘルパー2、配食2)

問5 あなたは、現在、どなたと食事をされますか

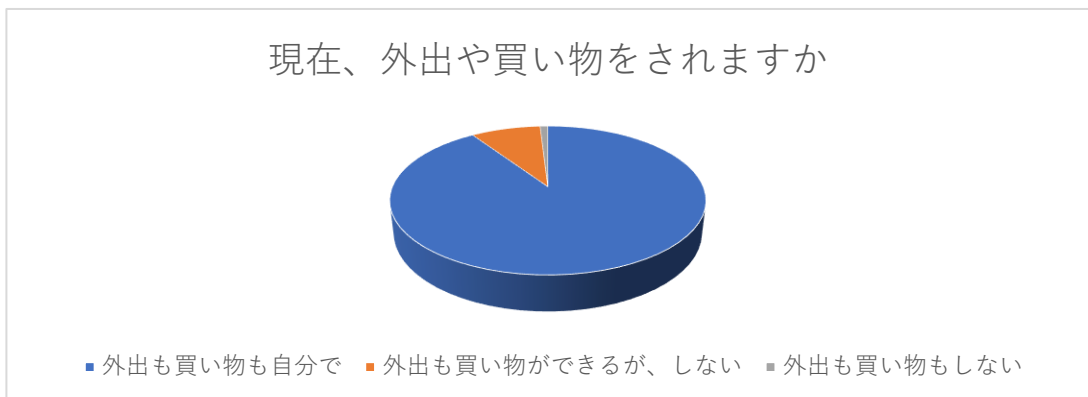
「毎日家族と食事」をする方は75%
一方「1人で食事」をする方は17%



毎日、家族と食事	159
週に何度か、家族と食事	3
月に何度か、家族と食事	3
年に何度か、家族と食事	11
1人で食事	36

問6 あなたは、現在、外出や買い物をされますか

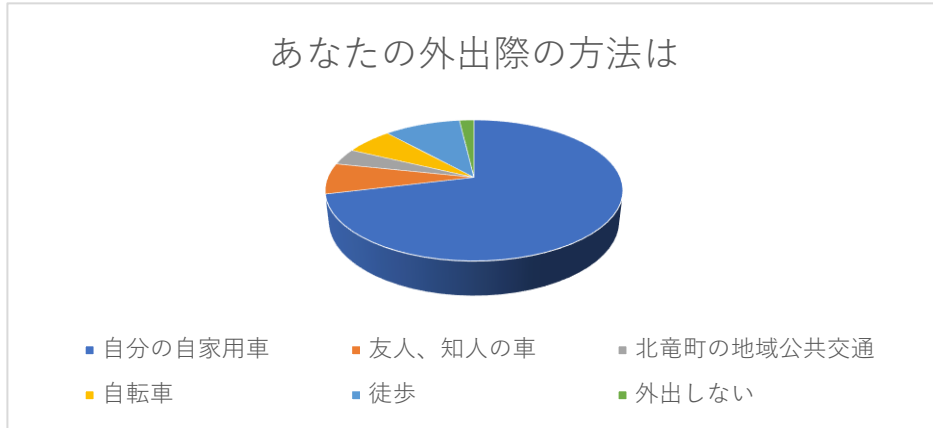
「自分で」できる方は91%



外出も買い物も自分で	192
外出も買い物ができるが、しない	18
外出も買い物もしない	2

問7 あなたの外出の際の方法を教えてください

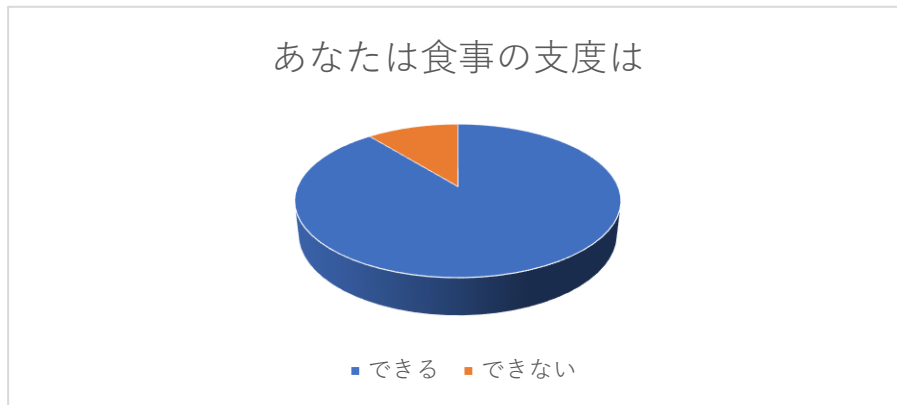
「自家用車」の方は
71%
「徒歩」の方は10%



自分の自家用車	151	(7割の方が自家用車利用)
友人、知人の車	15	
北竜町の地域公共交通	8	
自転車	13	
徒歩	21	
外出しない	4	

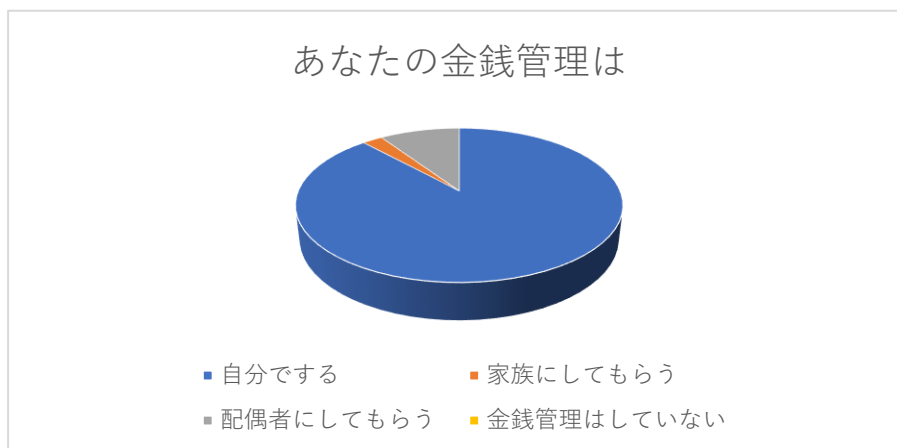
問8 あなたは、現在、食事の支度は出来ますか

できる 189
できない 23
(出来ない方は男性が9割)



問9 あなたの金銭管理は、現在、誰がされていますか

「自分です」方は
88%

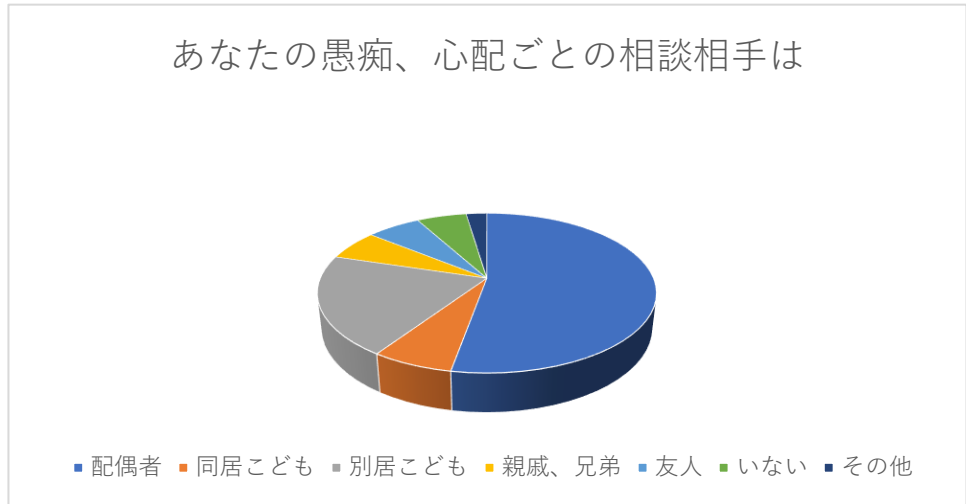


自分です	187
家族にしてもらう	5
配偶者にしてもらう	20
金銭管理はしていない	0

問10 あなたの愚痴や心配ごとの相談相手はどなたですか

配偶者	112
同居こども	14
別居こども	43
親戚、兄弟	13
友人	13
いない	12
その他	5
(心配ごとがない 5)	

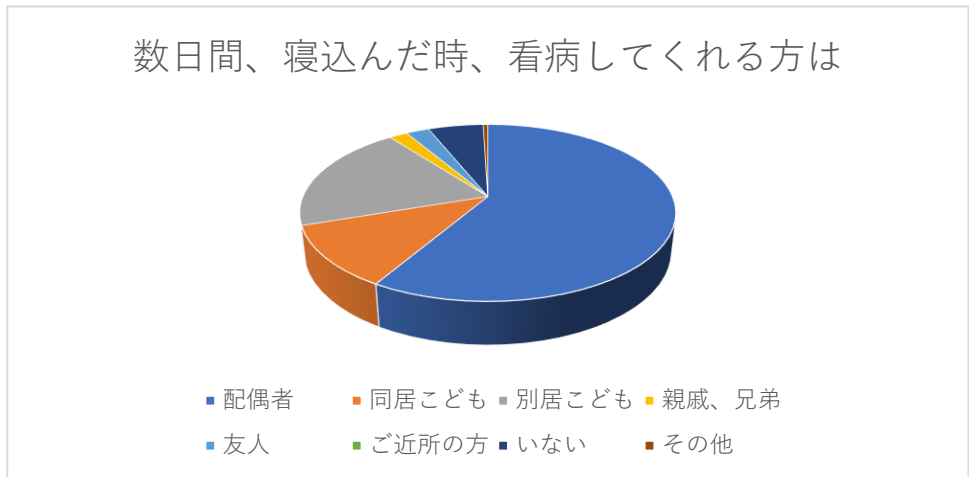
約半数の方は[配偶者]
次に[別居のこども]
が続きます



問11 あなたが数日間、寝込んだ時に看病してくれる方はどなたですか

配偶者	124
同居こども	24
別居こども	42
親戚、兄弟	4
友人	5
ご近所の方	0
いない	12
その他	1

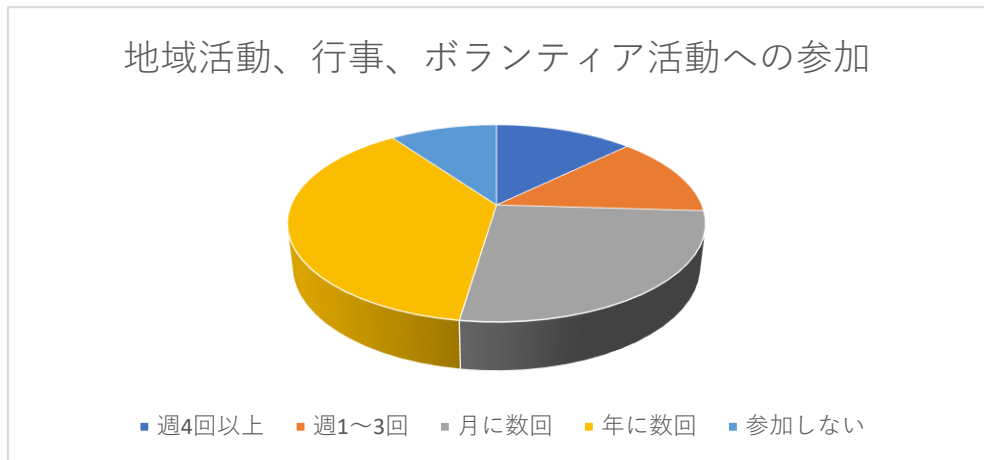
約6割の方は[配偶者]
次に[別居のこども]
が続きます



問12 あなた地域活動、行事、ボランティア活動に参加されていますか

週4回以上	27
週1～3回	28
月に数回	56
年に数回	80
参加しない	21

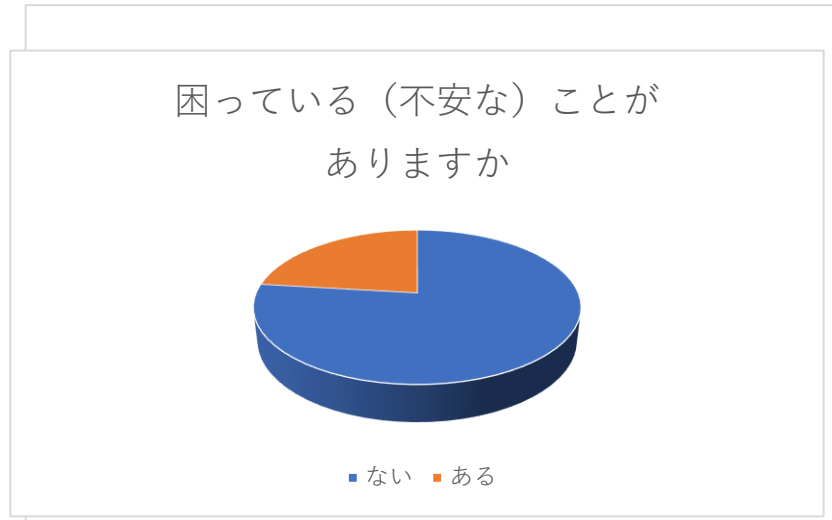
(週に26%の方
月に26%の方
年に38%の方)



問13 あなたの現在、困っている(不安な)ことがありますか

ない	163
ある	49
健康・体調	20
配偶者の病気	8
コロナ・ニュース	5
物価・年金	3
子どもの事	2
将来の生活	8
免許	3

[ない]方は全体の77%



問14 こんなサービスや支援があつたら良いと思うことはありますか
(自由記入)

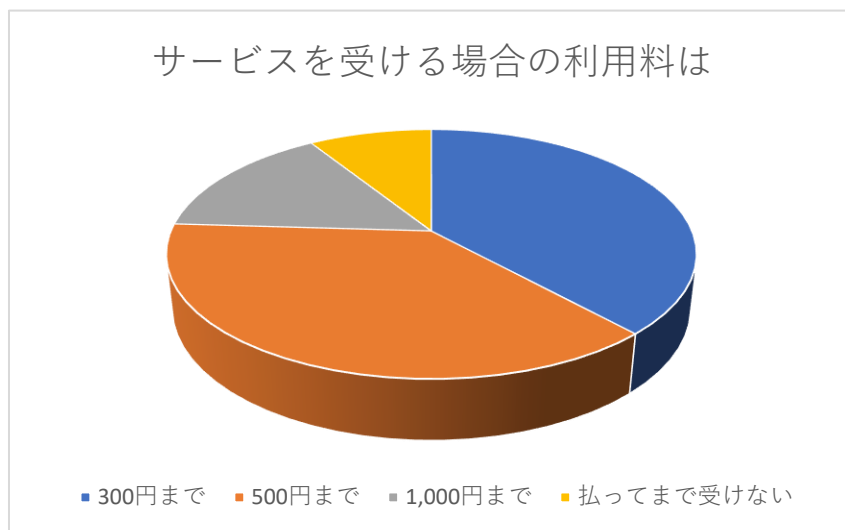
通院サービス	36	入浴サービス	3
買い物サービス	18	見守り・声掛け	3
除雪サービス	13	交通網の整備	2
配食サービス	10	高齢者住宅充実	1
ゴミ出しサービス	6	地域全体で支え合う	1
移送サービス	5	集合サービス	1
家事援助・生活全般	4	移動販売	1
		洗濯サービス	2
		家周辺の草取り	2

「通院サービス」「買い物サービス」「除雪サービス」が今後必要と思う方が多くなって
おります。既存のサービスを含め、新しいサービスの発掘も必要な時期にきています

問15 何かのサービスを受けたい場合、いくらぐらいの利用料だと受けますか

300円まで	81
500円まで	80
1,000円まで	32
払ってまで受けない	19

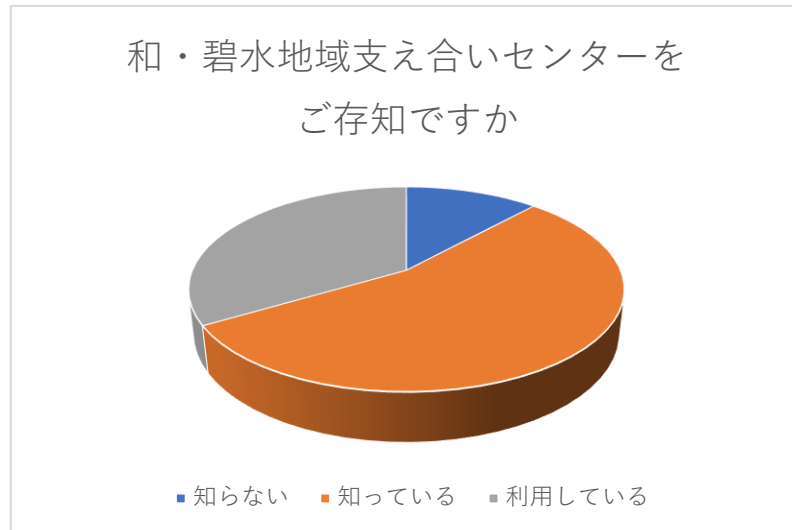
利用料の調査では
300円までが38%
500円までが38%
1000円までが15%
払ってまで受けないが9%



問16 和・碧水両地域支え合いセンターをご存知ですか

知らない 25
知っている 116
利用している 71

約1割の方が「知らない」
と答えられました



コロナ禍が進行する中で、社会福祉協議会が所管する事業等において、町内在住の65歳以上の皆さんを対象として、アンケート調査を実施させて頂きました。

今後の生活において、必要となるサービスの発掘やニーズの把握、更には将来に向かって、ご自身やご家族の健康、生活確保のために、貴重なご意見をいただくことが出来ました。大変ありがとうございました。

初めてのアンケート調査で、多々至らない点もありましたが、町民の皆様の温かいご理解とご協力を賜りましたことに、心より深く感謝とお礼を申し上げます。

ひまわりの町「北竜町」で、これからも安心安全な生活をおくれるように、町及び関係機関と連携を図りながら事業の推進をして参ります。